

(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

ながい 長井地区 きょうさくぶ 狭窄部改修の整備推進
ふくしま きたかた 福島県喜多方市

災害に強い安全・安心な国土の実現

事業の概要

阿賀川下流の狭窄部は、川幅が狭く流下能力が少ないため、古くから会津盆地の水害の原因となっており、昭和57年9月12日の戦後最大規模の洪水では、沿川に大きな被害をもたらしました。

そのため、昭和57年から阿賀川下流狭窄部改修事業に着手し、平成10年度に泡の巻地区、平成20年度に津尻地区が完成しています。平成21年度からは長井地区の河道掘削に着手し、引き続き下流狭窄部の改修を推進します。

整備効果

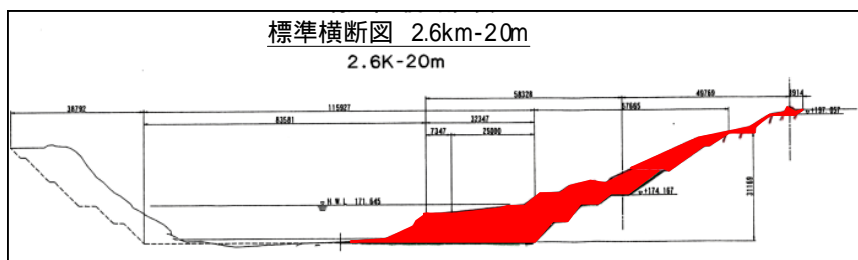
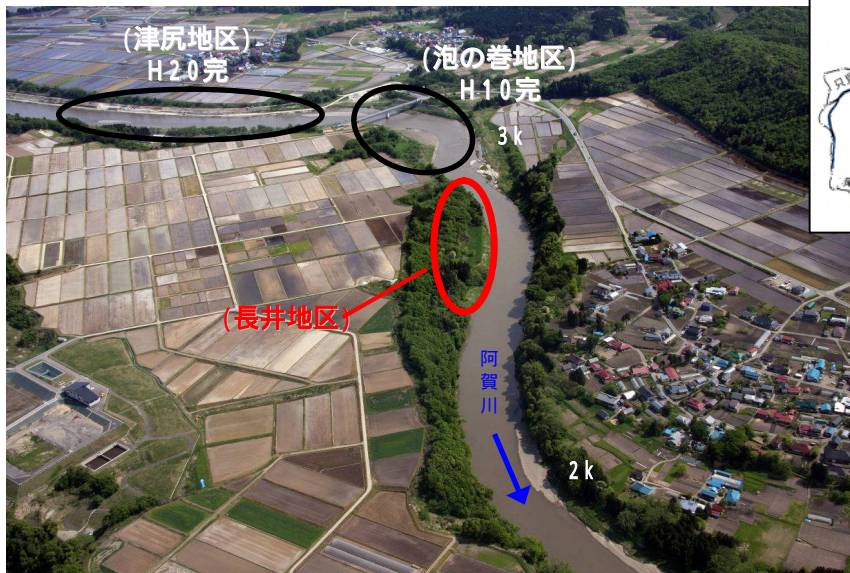
河道掘削を実施し、当該箇所及びその上流域の治水安全度を向上させます。

事業着手

平成21年度

平成22年度の事業内容

長井地区において河道掘削及び掘削部の法面対策を推進します。



(新規・完成・**主要**)事業箇所 (直轄・補助)事業

たきさか
滝坂地区地すべり対策の整備推進
 ふくしま にしあいつ
福島県西会津町

災害に強い安全・安心な国土の実現

事業の概要

滝坂地すべりは、福島県西会津町の新潟県境近くに位置し、150haの面積を有する国内最大級の地すべりである。近年の本格的な動きは、明治21年頃から顕著となり、明治38年と昭和24年には集落の人家が移転するほど大きな動きを見せている。滝坂地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川の河道閉塞に伴い西会津町、喜多方市が甚大な被害を受けることから、重点的な地すべり対策工が必要です。

地すべり対策事業は、昭和33年から福島県が実施し、平成8年度より直轄事業として実施しています。

整備効果

地すべり対策を推進することにより、滝坂地すべり地を安定させ、阿賀川閉塞の危険性をなくし、西会津町、喜多方市、新潟県阿賀町等の安全を確保します。

事業着手

平成8年度

平成22年度予算の事業内容

集水井及び排水トンネルの整備を推進します。



現在施工中の北部排水トンネル

